

文庫本

- 『胡蝶の夢 ~ 』司馬遼太郎/著(910-シバ)
- 『ジョン万次郎』童門冬に/著(910-ドウ)
- 『開国』津森陽/著(910-ツモ)
- 『パコと魔法の絵本』関口尚/著(910-セキ)



『こんなときどうする？3・4・5歳児』

気になる子、食育、健康、発達、言葉など、3・4・5歳児の保育の悩み101問に経験豊かな保育者や専門家が答えます。保育がもっとすてきになる、悩み解決のヒントが満載。「こんなときどうする？0・1・2歳児」もあります。(376.1-コ)

『3ステップであんしん 気になる子への対応術』

会沢信彦・曾山和彦/著

「気になる子」への対応のあり方として、特別支援教育、教育相談・生徒指導、学習指導という幅広い側面からアプローチ。個、学級集団、保護者への「3ステップ」のトータルな支援を考える。(374.12-サ)



『年齢別 行事ことばがけハンドブック』

年間行事の意味や目的を伝えるときの子どもたちへの話し方を、年少・年中児向けと年長児向けに分けて紹介。行事のねらい、成り立ち、保育の配慮、子どもたちによく聞かれる質問と回答例、まめ知識なども収録。(376.14-ネ)

『若い先生に贈る失敗から学ぶ教師学』

田沼雄一/著

「ダメ教師」という烙印を押されないためにも、厳しく自己点検する必要がある。「学習がわかりにくい」「経験だけをたよりにする」など、33の具体的な場面をもとに、どんなところが教師としてダメなのかを指摘する。(374.3-タ)



あたらしい本



- 新着図書案内 -
No.223 (2009.5.7)
大阪信愛女学院図書館

『ポストスライムの舟』津村記久子/著



お金がなくても、思いっきり無理をしなくても、夢は毎日育ててゆける。契約社員ナガセ29歳、彼女の目標は、自分の年収と同じ世界一周旅行の費用を貯めること。その総額、163万円。執拗なまでに節約を試みるナガセだったが…。第140回芥川賞受賞作品(913.6-ツム)

(281オ)

『アンパンマンとブックマン』

やなせたかし/さく・え

ブックマンの中にすいこまれたアンパンマンは、野原の道であかずきんちゃんをおいかけているおおかみを見つけました。おおかみの鼻にアンパンチが当たると、おおかみの頭がとれて、中からばいきんまんがとびだしてきて…。(E(999)-ヤ(絵本))



『天声人語 2008』

朝日新聞論説委員室/編

(304-ア)

歌舞伎

『よくわかる歌舞伎』石橋健一郎/編著 (774-イ)

『海老蔵鼻唄』花菱良子/著 (774-ハ)

『歌舞伎の事典 演目ガイド181選』藤田洋/著 (774-フ)

『江戸歌舞伎の怪談と化け物』横山泰子/著 (774.2-ヨ)

『十一代目團十郎と六代目歌右衛門』中川右介/著 (774.28-イ)

『歌舞伎のデザイン事典』岩田アキラ/著 (774.6-イ)



『英雄の書 上』宮部みゆき/著

そこは禁忌の地。「あれ」が獄を破った。戦いが始まる…。『英雄』に取り憑かれた兄を救うため、友理子は物語の世界へと旅立った。ふたりの幼子と、ひとりの僧侶と、ひとりの魂なき流浪者の織りなす、思まわしき命の物語。(913.6-ミヤ)

『子どもが本好きになる七つの法則』

有元秀文/著

なぜ、日本の子どもはフィンランドや韓国に「読解力」で負けるのか？ 幼児から10歳までの子どもを持つ親に焦点を合わせ、本好きの子どもを育てるために親はどうすればよいかをわかりやすく説明。(019.2-ア)

『がんこな肩こり・首こりを治す知恵とコツ』

主婦の友社/編

肩こりを治すうえでたいせつなのは、自分の生活を見直すこと。肩こりが起こるメカニズムを解説したうえで、生活習慣の改善案、家で行えるマッサージや指圧、体操、ヨガなどを紹介。五十肩についても説明。(493.6-ガ)



『老いを照らす』 瀬戸内寂聴/著 (188.8-セ)

誰にも逃れることができない老いと死。そうであるならば、せめてできるかぎり美しく老い、美しく死のうではありませんか。寂聴尼の法話・講演から、「老い」と「死」に関する話題をセレクトした傑作選。

『「婚活」時代』

山田昌弘・白河桃子/著

就職には「就活」、結婚には「婚活」が必須の時代が始まっている！ 驚くべきスピードで進む晩婚化・非婚化の要因と実態をリアルに伝える。具体的な「婚活」の方法と各種サービスの賢い活用なども紹介。(367.4-ヤ)



『脳がよみがえる断食力』 山田豊文/著

脳の飢餓状態が五感を研ぎ澄まし、あらゆる機能を飛躍的にアップさせる！ 健康面に配慮しながら、体に溜まった毒素を排出し、脳を活性化させる「断食力」について解説。(498.58-ヤ)

『子どものアレルギーのすべてがわかる本』

アトピー、食物アレルギー、ぜんそく…。成長につれて変化していくアレルギーを総合的にとらえ、その正しい知識と対処法を徹底解説する。(493.931-コ)



『格好よかった昭和』 松本卓/著

高度成長という時代の風背中を押されながら、日本のファッションの黎明期を支えた3人の男、石津謙介、高田賢三、中村乃武夫。彼らの足跡を通じて、日本が最も元気だった昭和の風景を活写する。(383.1-マ)

『サンタエクスプレス』

重松清/著

鈴の音ひびく冬が、いとおいしい人の温もりを伝えてくれる。寒い季節を温かくしてくれる12の物語。(913.6-シゲ)



『「ゆとり教育世代」の恐怖』 柘植智幸/著

「ゆとり教育」を受けて育った世代が、今後続々と職場に進出してくる。しかし、現状の制度や組織では、若い世代の働く意欲は出てこない。また彼らには独特のモチベーションもある。「ゆとり教育世代」の現実と可能性をさぐる。(361.64-ツ)

『仮想儀礼 上・下』

篠田節子/著

信者が30人いれば、食べていける。500人いれば、ベンツに乗れる。すべてを失った男2人がネットで始めた、金儲けのための新興宗教。「救い」は商品となりうるか？ 現代人の心の闇に切り込む黙示録的長篇サスペンス。(913.6-シノ)



『ルールはなぜあるのだろう』 大村敦志/著

サッカーのオフサイドやフィギュアスケートの採点基準といったスポーツにつきもののルールは、競技をおもしろくするためにあるのだ。ルールを通してスポーツが求めるものを探り、私たちの生き方と法との関係を考えていく。(320-オ)

『一生使える英単語』

井上一馬/著

「花粉症」「二日酔い」ってどう言うの？ 「以心伝心」「昇給」は？ 日常生活に必要な英単語を2語ずつ効率的に、またシチュエーションごとに実践的に覚えられるように工夫。英語や語句の理由を理論的に学ぶことができる。(834-イ)



『若者が3年で辞めない会社の法則』

本田有明/著

優秀な若者ほど「いまだきの上司」のダメっぷりを観察し、値踏みしている。絶対に辞めたくないと思わせる職場をいかにつくるか。「ウチの上司はなっちゃん！」とあきれられないためのリテンション戦略を伝授。(336.4-ホ)

『歯と歯ぐきを守る新常識』

河田克之/著

歯科医である著者が、「本当の治療法」を患者さんたちと数十年かけて追い求めてきた経験と、歯を守るための知恵を紹介。自分の歯を一生守る方法や、歯の健康についての疑問をまるごと解説。(497-カ)



『LIVE from LONDON』

ジャパン・タイムズ/編

本書では、イギリスという国を知るための背景知識や、この国の文化・スポーツなどにまつわる雑学的な知識をできるだけ取り上げている。(831.1-オ)

『銭湯の人魚姫と魔女の森』

D(ディー)/著

恋人も仕事もままならない29歳。でも、どんなにもり空の向こうにも太陽はいる！ 人生に何か事件が起こると言われる土星回帰(サターン・リターン)の年に、大門フウは銭湯で強烈な個性の老女に出会うが…。(913.6-デイ)



『めげても立ちなおる心の習慣』

岡本正善/著

メンタルの本質は開き直すこと。不安や緊張で自滅してしまわずに、プラスのエネルギーに上手に変換して、「自分のリズムで生きる」ためのコツを伝授。(159.7-オ)

『生きる力を育てる多読力』

増田信一/著

学習意欲を養うのに適した「多読」に焦点を当てた、「読書学習」授業の手引書。読書学習の理論を解説した上で、おすすめ図書のお知らせと指導のポイントなどを紹介。(375.85-マ)



『愛のために死ねますか』

曾野綾子・結城了悟/著

いま、日本で一番欠けてしまっている「愛」とは何か？ 現代人の生き方に表れる「愛」についての意識と行動を作家・曾野綾子と結城神父が熱く語り明かす。(190.4-ソ)

『かんたんストレッチ百科140』

萱沼文子/著

体をぐーんと伸ばす。しなやかに伸ばす。すると、あなたの心と体に奇跡が起こります！ ストレッチの基本から応用までを網羅した一冊。(781.4-カ)

